



福祉

ながいずみ

平成20年
3月1日号

No.
129

社会福祉法人
長泉町社会福祉協議会
長泉町下土狩967-2 福祉会館内
電話 988-3920 FAX 986-3794

共につくる心豊かなまちづくり
～もしもの時に安心！～



福祉電話の設置

福祉電話をご存知でしょうか。社協では、一人暮らし高齢者の方を対象に、福祉電話の設置事業を行っています。福祉電話とは、救急車の要請が必要な事態が発生した場合などペンダント型発信機を押すだけで、消防司令センターに緊急事態を知らせる装置です。設置をする際には、業者の工事が必要となりますが、お持ちの家庭用電話へ簡単に取り付けることが出来て、比較的安価な料金で利用が可能です。利用を希望される方は、社協までお問合せ下さい。

問 長泉町社会福祉協議会 ☎ 988-3920

お知らせ／社協ではホームページを開設しました。(http://www.nagaizumi-shakyo.jp)

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました。

10月1日から12月31日までの間、赤い羽根共同募金運動が実施され、皆様のご協力により下記の金額が集まりました。

赤い羽根共同募金 4,589,202円 (平成19年度目標額4,580,000円)
歳末たすけあい募金 3,143,877円 (平成19年度目標額3,000,000円)

赤い羽根共同募金

●福祉健康まつりの開催 ●高齢者囲碁将棋大会 ●広報紙『福祉ながいずみ』の発行
 ●ホームページの運営 ●老人スポーツ大会への支援 ●ひとり暮らし高齢者食事を

歳末たすけあい募金

●在宅の援護を必要とする方への援助 (寝たきり老人、低所得世帯等)
 ●福祉施設に入所している方への援護

皆様からお寄せいただいた共同募金は地域福祉のために役立たせていただきます。
 あたたかい心、有難うございました。



あたたかい善意に感謝します。

平成19年度 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金納入一覧表 (各区依頼分)

区 名	赤い羽根共同募金		歳末たすけあい募金		合 計(円)
	世帯数	金 額(円)	世帯数	金 額(円)	
元 長 窪	244	61,000	244	61,000	122,000
上 長 窪	159	39,750	159	39,750	79,500
屋代住宅	82	20,500	82	20,500	41,000
八 分 平	5	1,250	5	1,250	2,500
下 長 窪	702	175,500	708	177,000	352,500
池 田	359	89,750	359	89,750	179,500
尾尻住宅	68	17,000	68	17,000	34,000
谷 津	76	19,000	76	19,000	38,000
駿 河 平	265	66,250	265	66,250	132,500
南 一 色	537	134,250	537	134,250	268,500
東べ南一色	68	17,000	68	17,000	34,000
納 米 里	1,132	283,000	1,132	283,000	566,000
東邦自治会	90	22,500	90	22,500	45,000
上 土 狩	845	211,250	845	211,250	422,500
惣 ケ 原	62	15,500	62	15,500	31,000
エンゼル西	61	15,250	61	15,250	30,500
エンゼル	69	17,250	69	17,250	34,500
東レ中土狩	62	15,500	62	15,500	31,000
中 土 狩	1,251	312,750	1,241	310,250	623,000
東レ自治会	110	27,500	110	27,500	55,000
荻 素	118	29,500	118	29,500	59,000
新屋町上	133	33,250	133	33,250	66,500
新屋町中	87	21,750	87	21,750	43,500
新屋町下	251	62,750	251	62,750	125,500
鮎 壺	707	176,750	707	176,750	353,500
シャルマン	137	34,250	137	34,250	68,500
駅 上	86	21,500	86	21,500	43,000
駅 中	70	17,500	70	17,500	35,000
駅 下	128	32,000	128	32,000	64,000
薄 原 上	141	35,250	141	35,250	70,500
薄 原 下	250	62,500	250	62,500	125,000
シャリエ南	63	15,750	63	15,750	31,500
西	452	113,000	452	113,000	226,000
原	165	41,250	165	41,250	82,500
東	320	80,000	320	80,000	160,000
三 軒 家	371	92,750	371	92,750	185,500
杉 原	191	47,750	191	47,750	95,500
原 分	218	54,500	218	54,500	109,000
高 田	67	16,750	67	16,750	33,500
竹 原	1,100	275,000	1,100	275,000	550,000
シャルマン竹原	97	24,250	97	24,250	48,500
本 宿	570	142,500	570	142,500	285,000
合 計	11,969	2,992,250	11,965	2,991,250	5,983,500



収集品のお願い

長泉町社会福祉協議会では、皆様からのご協力をいただき、古切手やテレホンカード、牛乳パック等の収集活動を行っています。これらのものは、ボランティアの方々によって整理され、関係団体等へお届けしています。収集品の活用法についてご紹介させていただきます。

収 集 品	活 用 方 法
使用済み切手 (切手は台紙から剥がさず、切手の周囲を5ミリ～1センチ程残して切ってください)	協力団体にお渡しし、その後収集家の協力を得て換金されます。 換金されたお金は、バングラデシュ、カンボジア、ネパール、ウガンダの4カ国に医師、看護師を派遣する活動資金として活用されています。
使用済みテレホンカード (オレンジカードやハイウェイカード等も可)	
使い古しの木綿布 (手ぬぐい、タオル、シーツなど)	施設利用者の身体を拭くために活用しています。
牛乳パック、アルミ缶 (水洗いをして、なるべくそのままの形)	福祉施設等にお渡しし、再生資源として換金され、施設での活動費として役立たせていただいています。
書き損じはがき	下記参照※

※ご家庭で、ハガキや年賀状などの書き損じたものは眠っていませんか？

活用方法としては、使用しなくなった車椅子を修理再生し、アジア諸国にプレゼントする活動の修理費用に使わせていただいています。どなたでも参加できるハガキ1枚の国際協力です。少量でもかまいません。収集活動にご理解とご協力をお願いいたします。

●問い合わせ **社会福祉協議会** ☎988-3920



♥ **物品寄付** (木綿の布、牛乳パック、ブルタブ、古切手、テレホンカード他)

早川公子、芹澤智明、基村信雄、近藤美知子、早津知子、佐藤治子、神山千代子、山田てる子、神尾晴江、高橋節子、富樫友子、関千里、永田恵子、長島久枝、田中美津子、増田壮一郎、藤田寿子、村田良昌、椎田ます江、吉田久和、牧野明子、大川由紀子、高梨栄子、喜久知麻子、山口函次、浦山千江子、本間有紀子、長岡ミサ子、難波克江、篠原則子、加藤忠義、谷村洋子、遠藤藤吉、大島宏幸、年金者連盟遠藤利道、目黒、早川、岩崎、水蓮の会、華蓮の会、サイゼリア長泉店、報恩同志会、杉原区若葉会、喫茶ヨセミテ、更生保護女性会長泉支部、小さな教室、民生委員・児童委員協議会、行政課、税務課、その他匿名3名(敬称略)

♥ **寄 付 金**

みのり会、東レ(株)三島工場東レ三島グループ従業員一同、古流松藤会いけ花教室内田久美子、長泉町老人クラブ連合会、NPO法人静岡県福祉レクリエーション連盟 レインボーハート、長泉町商工会女性部、アイサークル、表千家山本宗峰、花月会(表千家)、沼津年金受給者協会長泉支部、沼津駿東遊技場組合、長泉町婦人会、高齢者ダンスサークル一同、明るい社会づくり長泉地区協議会、報恩同志会、鈴木将雄、児童館匿名2名

社会福祉協議会へ多くの方々から物品等をいただきました。ご厚志に対しまして深く感謝申し上げます♥
 (平成19年12月1日～平成20年1月31日)

福祉教育実践校だより

～三島高校です～

三島高等学校福祉科は昭和63年、高齢化社会に対応すべき介護のスペシャリストの養成を目指し創設されました。全国に先駆けて、日本で最初に福祉科を立ち上げた歴史のある学科です。この春で卒業生も1000人を超え、福祉・医療等の各方面で活躍しています。平成元年3月に最初の卒業生を世に送り出して以来、これまでに285名の介護福祉士、905名の訪問介護員1級取得者が誕生しており、地元での卒業生の活躍ほど心強いものではありません。

教育内容の特徴は、体験型学習を重視し、自らの体験を通じて生徒自身の自己実現を目指します。

そのため、1年生から3年生まで合計8週間、約40日の校外施設実習を実施しています。その他、広い視野で福祉を捉えることが出来るように、盲導犬訓練校の見学や車いすダンス、



点字・手話の講習会、地元の小学校へ出向いての「福祉教室」など地域活動に限らず、ボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。本校福祉科は、地域に根ざした人材教育の人間教育をモットーに福祉の専門教育を行なっています。

20年という歴史を刻んだ福祉科ですが、来年度は何か記録（記憶）に残る行事を考えてみたいと思います。毎年実施される3年生の公開福祉講座や文化祭（峰望祭）での出し物に一工夫加えたいと考えています。

毎年地元ベルフォーレで実施している公開福祉講座も30回を数え、地域の皆様に浸透しつ

つあります。来年度は6月28日（土）に予定されていますので、興味のある方は是非、足を運んでいただきたいと思います。



閉じこもりがもたらす影響



さまざまな調査研究から、毎日外出している高齢者に比べ、週に2～3回程度の外出しかしていない高齢者は、心身に何らかの疾患を抱えている割合が多いことが分かりました。いつまでも住み慣れた環境で生きいきと、しかも健康であり続けるためには、毎日外に出かけて心身を活発にすることが大切

閉じこもりがもたらす心身の症状

体に起こる症状	心に起こる症状
・ 筋肉がやせ細り、力がなくなる ・ 骨粗しょう症や転倒などで骨折しやすくなる ・ 心肺機能の低下（息切れや疲れやすい） ・ 食欲がなくなり便秘になる。 ・ 立ちくらみがする	・ 外出する意欲がなくなる ・ 人と会う意欲がなくなる ・ 絶望や不安を感じる ・ 物忘れがおこる ・ 何事も無気力・無関心になる



少子・高齢化がもたらす影響とは

医療技術の進歩と医療設備の整備によって、日本国民の平均的寿命は延び、今では世界一の長寿国家となりました。しかし反面様々な問題が起因して、小児化が進んでいることも事実です。

こうした人口減少という問題を、肯定的に捉える意見もありますが、総じて見ると以下のように社会全体において、負の影響を及ぼすことになると考えられます。

①労働力の減少による経済成長率の低下

人口が減少すると同時に高齢化が進む結果、労働者の確保は難しくなり、労働力の減少を通じて経済成長率が低下する心配があります。



②社会保障負担の増大

現行の社会保障制度は、世代間で扶養する仕組みとなっているため、高齢者比率の上昇によって、現行世代の社会保障負担が、増大する結果となります。

③単身世帯の増加

未婚率の上昇が騒がれていますが、それによって単身世帯の増加は、今後避けられない状況になります。離別の増加や死別の数も考慮に入れると、2055年には、世帯の40%以上が「単身かつ無子世帯」となることが予測され、福祉的な支援を必要とする世帯の増大が、社会全体に大きな影響を及ぼすこととなります。

④要支援世帯の増加

単身世帯の増加は、今後において世帯員相互のインフォーマルな支援や協力は、得られなくなることとなり、必然的に社会的・公的制度などの利用支援に頼らざるを得ない結果となります。



⑤家族相互扶助機能の一層の低下と地域社会の変化

核家族化に象徴されるように家族形態や役割が変化してきたことで、子育てや介護機能が低下している現実があります。地域社会においては、ますますその支え手の相当分が高齢者となり、兄弟や近隣の子どもが減少することは、社会性を培う機会も同時に減少させることを意味し「仲間と一緒に豊かに育つ」という健全な育成環境が確保できなくなります。社会全体として見た場合、文化の継承者が少なくなるばかりか、子どもの問題行動を生むきっかけにつながる可能性も心配されます。

こうした様々な課題に対応していく為には、身近な地域社会で暮らす人々が、お互いに出会い、人と人とのつながりを大切にしながら、助けたり、助けられたりする関係を造っていく必要があります。それが地域福祉の目指すところです。社会福祉協議会では共につくるこころ豊かな町づくりを目指した活動に取り組んでいます。町民の皆様のご理解とご協力無しには実現しえない課題であります。

重ねてご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

老人クラブ加入のご案内

～一緒に活動しませんか～

老人クラブ連合会では、健康増進と交流を目的としたスポーツ活動や地域福祉への奉仕活動・交流研修会など、いきいきと元気に生活するための様々な活動を行なっています。

老後を明るく活力のあるものにするため是非、ご参加ください。

入会希望の方は下記事務局までご連絡ください。

●問い合わせ

長泉町老人クラブ連合会事務局 ☎988-3920

いずみの郷職員等の募集

～共にあせを流しませんか～

業務内容：デイサービス生活相談員、介護職員、訪問介護職員（登録ヘルパー）

募集人数：若干名

資格等：ヘルパー養成研修2級修了者以上
（要普通自動車免許）

●申込み・問い合わせ

いずみの郷 ☎988-6688

福祉大会日程変更のお知らせ

平成20年度の福祉大会は、**5月31日（土）**にコミュニティ長泉で開催します。

福祉功労者の表彰後、落語家である露の団六氏を講師にお迎えして、落語と「ダウン症のアニキを持って」との演題で記念講演会を行ないます。

是非、ご来場ください。

なお、詳細につきましては『福祉ながいずみ』5月1日号にて掲載をさせていただきます。

※町のカレンダーでは、5月24日（土）に開催することで掲載しました。
お詫びして訂正させていただきます。

ボランティア連絡会総会の案内

取り巻く環境の変化によって、ボランティア活動者の取り組みが益々重要になってきます。そこで活動者同士が地域での活動について理解を深め、協力できる状況を作り出すための総会を下記日程で開催します。

関心のある方は、お気軽にご参加ください。

と き：5月31日（土）

と ころ：コミュニティながいずみ

対 象：ボランティア活動に参加されている方
及び関心のある方

参 加 費：無料

●申込み・問い合わせ

長泉町社協 ☎988-3920

平成20年度 暮らしの相談「法律」のお知らせ（相談無料）

☆ **相談日時**：毎月 第4火曜日 10：00～15：00

相談には事前予約が必要です

☆ **予約方法**：予約は前月相談日の翌日から電話や窓口で受付けております。

その際、時間等調整いたします。

☆ **相談場所**：長泉町在宅福祉総合センターいずみの郷 1階相談室（相談は来所のみ）

予約時間の5分前にいずみの郷1F窓口にお越しください。

☆ **相談員**：法律専門家 植松敏彦氏 相談定員：先着4名

☆ **相談内容**：法律の専門家が暮らしのなかの法律に関するお困りごとについて、親切丁寧に無料でお答えいたします。お気軽にご相談ください。

秘密は厳守されます。

開催日程

月 別	相談日	予約受付開始日
H20年 4月	22日（火）	3/26（水）
5月	27日（火）	4/23（水）
6月	24日（火）	5/28（水）
7月	22日（火）	6/25（水）

なお、7月以降も継続して毎月第4火曜日に行います。

予約申込先

長泉町社会福祉協議会

担当：今井・青柳

☎987-7680